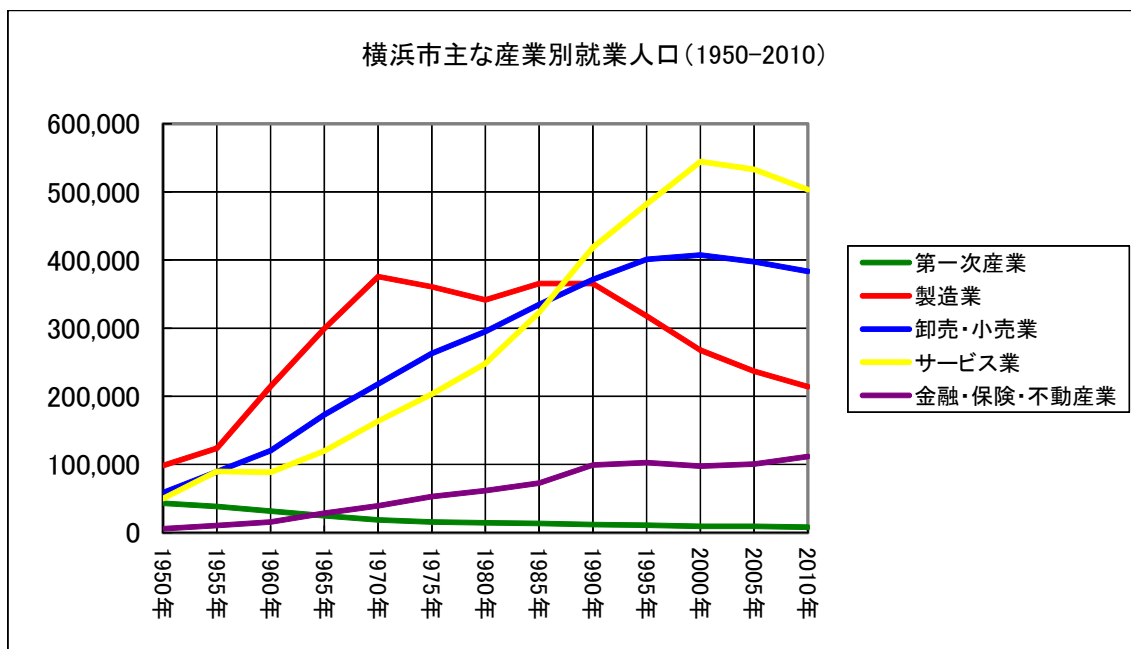


横浜市の主な産業別人口構成（1950-2010）



	第一次産業	製造業	卸売・小売業	サービス業	金融・保険・不動産業	就業人口
1950年	43,033	98,567	58,557	50,070	5,815	357,112
1955年	38,073	123,584	89,180	89,915	10,342	447,878
1960年	31,336	214,660	120,317	88,457	15,835	604,504
1965年	24,446	299,542	172,886	119,711	28,525	846,648
1970年	18,143	375,647	218,047	163,390	39,418	1,058,905
1975年	15,224	360,432	262,809	203,217	52,957	1,184,241
1980年	13,873	341,496	295,039	247,952	61,490	1,258,353
1985年	12,923	365,381	334,605	322,757	72,665	1,425,917
1990年	11,478	365,374	371,466	418,538	99,412	1,618,075
1995年	10,424	317,691	401,060	481,905	102,639	1,700,629
2000年	9,067	267,682	407,377	544,295	97,328	1,699,750
2005年	8,935	236,970	397,612	532,972	100,327	1,736,859
2010年	7,814	214,184	383,258	503,444	111,648	1,703,374

資料) 国勢調査各年。産業分類については、本文書末の注を参照。

就業人口に占める構成比

	第一次産業	製造業	卸売・小売業	サービス業	金融・保険・不動産業
1950年	12.1	27.6	16.4	14.0	1.6
1955年	8.5	27.6	19.9	20.1	2.3
1960年	5.2	35.5	19.9	14.6	2.6
1965年	2.9	35.4	20.4	14.1	3.4
1970年	1.7	35.5	20.6	15.4	3.7
1975年	1.3	30.4	22.2	17.2	4.5
1980年	1.1	27.1	23.4	19.7	4.9
1985年	0.9	25.6	23.5	22.6	5.1
1990年	0.7	22.6	23.0	25.9	6.1
1995年	0.6	18.7	23.6	28.3	6.0
2000年	0.5	15.7	24.0	32.0	5.7
2005年	0.5	13.6	22.9	30.7	5.8
2010年	0.5	12.6	22.5	29.6	6.6

5年間の主な産業別就業人口の増加率

	第一次産業	製造業	卸売・小売業	サービス業	金融・保険・不動産業	就業人口
1950-55年	-11.5	25.4	52.3	79.6	77.9	25.4
1955-60年	-17.7	73.7	34.9	-1.6	53.1	35.0
1960-65年	-22.0	39.5	43.7	35.3	80.1	40.1
1965-70年	-25.8	25.4	26.1	36.5	38.2	25.1
1970-75年	-16.1	-4.1	20.5	24.4	34.3	11.8
1975-80年	-8.9	-5.3	12.3	22.0	16.1	6.3
1980-85年	-6.8	7.0	13.4	30.2	18.2	13.3
1985-90年	-11.2	0.0	11.0	29.7	36.8	13.5
1990-95年	-9.2	-13.1	8.0	15.1	3.2	5.1
1995-2000年	-13.0	-15.7	1.6	12.9	-5.2	-0.1
2000-05年	-1.5	-11.5	-2.4	-2.1	3.1	2.2
2005-10年	-12.5	-9.6	-3.6	-5.5	11.3	-1.9

注) **第一次産業**は、1950年については「農業」「林業及び狩猟業（伐木業を含む）」「漁業及び水産養殖業」の合計値、1955年～1980年は「農業」「林業、狩猟業」「漁業、水産養殖業」の合計値、1985年～2005年は「農業」「林業」「漁業」の合計値、2010年については「農業、林業」「漁業」の合計値。**製造業**は各年とも「製造業」。**卸売・小売業**は、1950年については「卸売業及び小売業」、1955年については「卸売及び小売業」、1960年～1980年は「卸売業、小売業」、1985年～2000年は「卸売・小売業、飲食店」、2005年については「卸売・小売業」と「飲食店、宿泊業」の合計値（中分類「宿泊業」は従前は大分類「サービス業」に含まれていた）、2010年については「卸売業、小売業」と「宿泊業、飲食サービス業」の合計値。**サービス業**は、1950年～2000年は「サービス業」、2005年については、「医療、福祉」「教育、学習支援業」「複合サービス事業」「サービス業（他に分類されないもの）」の合計値（従前、大分類の「サービス業」に含まれていた「情報サービス業」が大分類の「情報通信業」に編入された）、2010年については、「学術研究、専門

・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」「複合サービス事業」「サービス業（他に分類されないもの）」の合計値（従前、大分類の「複合サービス業」に含まれていた「物品賃貸業」が大分類「不動産業、物品賃貸業」に組み替えられた）。金融・保険・不動産業は、1950年については「金融保険及び不動産業」、1955年については「金融、保険、不動産業」、1960年と1965年については「金融・保険・不動産業」、1970年～2005年は「金融・保険業」と「不動産業」の合計値、2010年は「金融業、保険業」と「不動産業、物品賃貸業」の合計値（中分類「物品賃貸業」が加わったことに注意）。